

乗馬クラブクレイン奈良
もっと楽しく、もっと気軽に
ENJOY HORSE RIDING!

→水曜日のムードメーカー＆リーダー的存在の寺田さん(47)は二人のお子さんを持つ主婦代表。「馬に乗ったらすべて自分自身でやり遂げなければならぬ。なんていうのかな…ある種の孤独に快感を覚えましたね。あとは、年齢や性別に関係なく、馬を通して仲良くなれることが魅力ですね。今じゃ家族よりも“馬”ですよ(笑)」。



↑「会社勤めをしていた頃はストレス発散を欠かさないものでした。馬に乗った瞬間、現実とは別世界にいるような気がしてしまうんです」と田嶋さん(30)。かわいい馬の手入れも欠かしません。



↑この日の最年少だった北原さん(18)は7年の乗馬歴を持ち、競技会にも出場するスコップGARL。「もっと上達したくて3年前に移ってきたんです。小さい頃、旅行中に乗った馬の感触が忘れられず、乗馬をはじめたんです」。



↑「乗馬をはじめてから1年ちょっと。障害をやりはじめたところですよ」と語る吹上さん(20)は京都からのメンバー。なにより馬に会えるのが一番うれしいとニコッ。



↑「馬がだんだん自分の指示を聞いてくれるようになってきた時は嬉しくて…」と中林さん(26)。最初はなかなか馬に慣れなくて苦勞していたそうだが、今ではすっかり暴気投合!



→馬のウォーミングアップ用に開発された「ウォーキングマシン」。馬の筋肉をほぐし、運動不足を解消させたり、調子の悪い馬の右股に利用したり等、その用途は様々。日本での設置も増えているのはここだけだといっ。



↑「当クラブのセールスポイントは、なんといってもアット・ホームな雰囲気でしょうね。やかましいぐらいですよ(笑)」と、今回このクラブを案内してくれた空乗部サブチーフの渋谷貴弓さん。彼女が馬について語る時の目は、キラキラと輝いていて心の底から馬が好きなんだなぁと実感させられるほど。

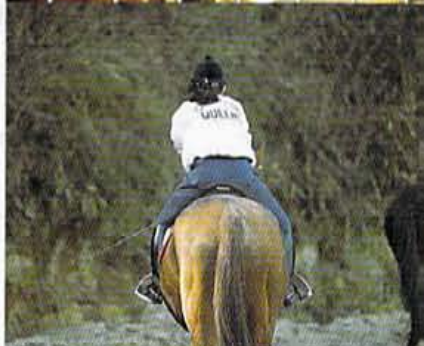
→「お休みを利用して、月2〜3回くらい顔を出します。はじめたきっかけは、昔から馬に憧れていて…」と笑う長富さん(23)は奈良から。乗馬歴は1年半。

果てしなく続く草原と雲ひとつない青空の下、太陽の陽射しを浴び、たて髪をなびかせて走る馬の勇姿は、まるで映画「ダンス・ウィズ・ウルブズ」のワンシーン…。(決して暴れん坊將軍ではない)。そんな憧れのシーンが自分自身で実現できるとしたら?これはもう、やってみるしかない!今回お邪魔したのは京都駅から約1時間30分、

奈良・葛城山のふもとにある乗馬クラブ「クレイン奈良」。大和平野が一望できるナイスな環境の中、人と馬がふれあい、一休となって汗を流す姿は、趣味や遊びを越え、生きがいになるといっ。さあ、その魅力を一緒に覗いてみよう。

取材・文/藤本育子
撮影/内藤貞保

WATCHING
W CAREFULLY





風を感じて、春に恋して 乗馬にトライ

絶好のスポーツシーズン到来!!

さわやかな風と日射しを休いっぱい浴びながら
葛城山の緑あふれる大自然の中、乗馬を楽し
んでみませんか。

今回クラブフェイム読者に限り、乗馬スクール
2回コース&バーベキューパーティーを特別
価格でご優待。

通常14,000円が7,000円(税・保険代・乗馬
用具レンタル代別)に!!5月末日まで
このチャンスお見逃しなく!!

- 〈内 容〉乗馬スクール2回コース &
バーベキューパーティー
- 〈料 金〉7,000円(税・保険・用具レン
タル代別)
- 〈期 間〉平成6年5月末日迄
- 〈会 場〉乗馬クラブ クレイン奈良
〒639-22 奈良県御所市
柳羅再深2531
Tel. 07456-3-0857
- 〈申込み〉直接電話がハガキにて
住所・氏名・年齢・昼夜の連絡
先・希望日・人数を上記まで
※雨天決行 ※完全予約制
※未成年者は保護者同伴

ゴールデンウィーク期間中 乗馬5級
ライセンス集中取得コース実施中!!
5月1日祝、5月3日祝、5月4日祝、5月5
日祝の計4日間10レッスンで5級ライセン
スが取得できるコースです。
料金は、¥56,670(税・申請代・テキスト代・
保険代込)
詳しくはクレイン奈良まで。



乗馬クラブ クレイン奈良

〒639-22 奈良県御所市柳羅再深2531
乗馬クラブ「クレイン奈良」係

☎07456(3)0857



約600名のメンバーの半数が京都人。
あなたもチャレンジあるのみ!
野球やサッカー、テニス等に比べて、なん
となく敷居の高い感のあるスポーツ・乗馬。で
も知ってました?乗馬は年齢や性別を問わず、
誰でも気軽にできるスポーツだってこと...
奈良・大和平野を一望できる最高のロケーシ
ョンを持つ「クレイン奈良」は全国に17カ所の
クラブを持つ日本有数の乗馬クラブ。と同時に、
乗馬の基礎から団体・国際競技会に出場可
能な上級コース迄、乗馬の技術をリ・スナブル
な料金で完全マスターできる、なんともうれし
い場所なのだ。
「乗馬はまず馬に慣れること。馬は賢い動物
なので、扱う人間が恐がっているとその気持ち

を察知します。そのかわり、人間が心を開くと
思い切り甘えてくれるんです。そうなる。か
わいくてかわいくてつしようもなく。な
んともいえない愛しさが生まれるんです」と、ス
タッフの渋谷さん。馬に慣れたら約30回のレス
スンをかけて「並足・早足・駆け足」のレッス
ン(若干個人差あり)。ここまでできるとつかみ
はOK。憧れの草原での乗馬も可能になるのだ。
「常に個人個人が目標を持って馬に乗るんで
す。ああ、この次は駆け足だ、草原だ、演技だ、
競技会だってね。乗れば乗るほど自分の世界が
広がるんですよ」
ただ優雅なだけではなく、生き物と一心同体
で行なうスポーツだけに手入れ等、しんどいこ
ともたくさんある。「でもね、一度乗ってみない

と頭の中のイメージは壊れなくてしょう。来て、
見て、乗って、初めて、しんどい。楽しさ
も理解できると思っています。乗馬は全身運動に
もなるし、姿勢も良くなる。小さなお子様にも
おすすめのスポーツです。ぜひ一度、この魅力
を味わって来てください。
詳しいお問い合わせは☎07456 (3) 0
857までお気軽にどうぞ。どのメンバーに聞
いても開口一番「馬が好きだから...」とい
う答えが返ってくる程、馬に惚れ込んでいる水曜
メンバー。時によると、この日のメンバーが一
番元気で、一番騒がしく(?)、一番仲がいい
そう。レッスンを終えると、ちょっとした宴会
になることもしばしば?とにかく、笑顔がたえない
メンバーでした。



「インストラクターを始めて7年間の早川由樹さん(25)
は選手としても活躍中。「自分が上手にこなすにはスタッフに
なるのが一番やと思います。主に乗馬を教えている
んですが、最近では上級コースも担当しています」。



「乗馬歴7カ月にも関わらず、自分の馬を購入してしまった
上野さん(30)。「ちょっと、無理しましたけどね(笑)。機
会があれば乗りたいと思ってたら、いとこがここを紹介して
くれて...」。



「馬に乗って13年、メンバーとワイワイするのが大
好きという工藤麻子さん(23)は指導中心のスタッ
フ。「口でいうのは簡単なんですけど、表現できない細
かい部分、感覚的な部分をいかに生徒さんに伝える
かが一番難しいですね」。



「毎週末たいんだけど、なかなか
時間がとれなくて」と
坂田さん。若い女の子
が多い中、やさしい美
語で馬とも他のメンバ
ーとも接していた
素敵なおじ
様。